

1. 物理のABC

課題のみんなの文章がおもしろくてつい笑ってしまったものがあった。

色々な意見を見ていて、あ、こういうのもいいんだと思います。

自分では思いつかなかったような疑問と仮説があり面白かった。

おぼんさんのABCの考えやフをひし通し見て、発想ってほんとに違うんだなと思ひました。

特に「ナマケモノ」が本当に「ナマケモノ」かどうか確かめるために、ライオンサトラに襲わせるという考えもがとても感性豊かで素晴らしいかった。

コーヒーの話は、自分には思いつかない仮説で興味深かったです。ですが油を入れたコーヒーはまずいと思います。

私はこの回の講義が毎年楽しみです。こうして皆さんの自由な発想に触れることができるからです。

これは、民主主義を考える上でも一つの重要なヒントです。皆で考えれば、誰かが素晴らしいアイデアを出してくれる。そんな可能性を感じさせます。

今回の授業を聞いて身の回りにAはたくさんあるのだなと思ひました。

今回の課題は、こうしたことを意識的にできるように、という練習です。まずは難しく思わないで練習してみましょう！

AとCが被っている例を示しました。しかし、それは改善の糸口です！ちょっと変えれば、きちんとABCに合うことを講義でお示しました。これからの講義でも、ABCに沿って話すこともあるので、意識してください！

簡単だと思ひ取り組んだのですが、うまくいきませんでした。

物理学のABCを考えると、AとCが同じになってしまつた例がいくつありました。

ABC自体、考えのほとほ難しいんだなと改めて思ひました。

不思議な面白い発想がたくさんあるなと感ひました。でも面白い発想は必ずしも不思議なものばかりで、実験・検証や仮定を考へるのも大切なんだと感ひました。

Cの検証もして仮説を強化・支持する方法であるが、CがAと同じ事ではない。

(か全然Bを支持していないものが見られ、自分の課題もそんな感じなんだなと改めて思ひました。

完璧ではないですがほとんど物理学のABCのことがわかりました。

物理学ABCは、普段私達が考へていないものを実験に考へる機会はとても貴重だと思ひました。

逆に、普段でなければ考へていないものもたくさんあり、もたないと思ひました。

物理学のABCとはどんな場面にもつたことにも気がつきました。

実行するときには失敗することをおそれたり方が可能性が広がります。

日頃生活していても「まあいいか」と通り過ぎることが多いので、

疑問に思えば、知れることも増えると思います。最近「何故だろう？」と考へる機会が少なくなっていたので、この授業を通して考へることの楽しさを思ひ出すことが出来て良かった。

野球でバントが上手できない人は色々仮説を立てて練習し、上手くなるのと同じように、ABCを上手に出来るようになることも練習によってです。特例の人

も出来るようになります。だって、生まれたときには一生懸命やっていたのですから。

検証方法は一つに限らないし、発想を広げて疑問に思っていることを自分で立証すれば、また挑戦しようと思ひます。

解決できた時の達成感こそ「成功」ののではないかと感ひました。思えるでしょう！その意味でも成功です！

2. ABCと科学・社会

問題の発見、仮説、検証のサイクルが科学の源なんだなと思ひました。

99%の研究が同じ問題に力をつくす。そのうちの1%が少しでも進めば、科学の世界は、自然科学も人文科学もABCが重要です。

「ああ、この方法ではダメなんだ」とわかる。肉弾戦をしかけているようなものだと思ひました。

人が当たり前だと思ひていることを疑問に思ひABCを作れば、世界で最初に発見した人になるかもしれないと思ひました。

中学生の頃から「問題解決能力」が将来(就職時に)必要になる、と先生に言われてきました。高校でも同様でしたが、正直、きちんと考へたことはありませんでした。

企業に入ってから問題解決を考へることが必要とされていると聞いて、今の授業で企業に必要とされていることを練習し、

身も意識して鍛えてください！

身も意識して鍛えてください！

身も意識して鍛えてください！

3. 木漏れ日 木漏れ日は葉のすきまが丸になるからあの形と思っ 皆さんの、子供の時から経験と結び付けられたのは素晴らしい！
木漏れ日の実写が景の絵あそびをしたのを思い出した。 Aまでだったり、Bまでだったりしたようです。
なぜ地面に近付くとホッとするのかという疑問を昔していた。 何に感動するかは人によります。でも、私も、揺れ動く一つ一つの木漏れ日が「太陽のミニチュア」だと気付いたとき、心が動きました。何に感動するか、オシャレと思うかも、確かに、ABCで考えられますね！
日食の時は木漏れ日の形が違うことに驚き、家族や友達に、話した。 はい。新しい検証方法の提案です！やってみましょう。
木漏れ日が全部三日月になっていて驚き、感動した。
おれ木漏れ日の1つ1つを太陽と写したものは思わなくて驚いた。
全てが三日月形に見えるのが新鮮でこれもオシャレだな〜と感じました！
もしかして人間は新鮮味のあるものをオシャレだと感じやかのかな？
これもA.B.Cで実験していくことが可能ですよね！

4. 櫂の落枝 バドミントンは最も速い打球の球技として知られています。 それを減速させるためあのようになっているの
ケヤキの葉が枝ごと落ちる様子(クルクル回って落下)はバドミントンのシャトルに似ています。 で、偶然ではありませんね。
桜林にもおるけおきの木が枝から落ちて、くらくら回りながら落ちるという事について、よく気付きました！
幼少時に紙で同じような動きをするおもちゃを作ったことを思い出した。 私もやりました！自分の体験と結び付けられるのが素晴らしい！
木漏れ日もそうですけれど、小さなもの一つ一つに意味があって、それが動いている様子を見ると、個人的には感動するようです。(B。)

5. 議論のミスリード まず、放送大学の先生が、わかってはいたけれど、話さなかった可能性が
指摘されるまで 話題が変まっていることに気付けなかったのは少し悔しいです。 ありますし、本人は話したつもりになっている可能性も。
大学で先生とやってあげた人でも、A→B→Cのステップを踏みはずし ただ、教訓として、私たちは、気をつけましょう、ということ。そして、気にしすぎるのもいけません。
少なくともそのまま放送せざるを得ないところまで気がついていないということも
あるんだ」ということが意外でした。
私もリスに関して言いがかりをしてたかもしれない。個人的には気付いたつもりです。
科学の歴史はそんな話ばかりです。優秀な科学者も度々誤解するので、あまり神経質にならずに。例えば、アリストテレスは間違ったことを沢山言っています。しかし、哲学の偉人であることに異論はありません。

6. 学ぶこと 英語のSTUDYは、熱意とか専念とかいう語源があるそうです。 学問の意味がわかる人は熱意を持って、勉強に専念するというのが古くから行われていたのかもかもしれません。
大学の生徒が学年が上がるごとに月が輝く、というも、学問の楽しさを知るから2月を輝かせる。
いわゆる自身が良いといわれる人が時々変わっているなと感じるのは、知識や教養を多く持ち合わせているため自由な発想が出来るから 非常にコンパクトで的確な表現だと思います。私もそのように思います。
人にはない考えをするからであると思う。 そして学ぶ義務だと思います。
苦手意識から遠ざけてしまう分野はだれにでもあるが、学ぶことで自由 私たちは選挙で政治に参加します。その私たちが無知で正しい判断が可能でしょうか？
にするという考えに基づき色々な分野を学ぶべきだと思えます。
今、取っている授業の中で、あまり興味がない授業がありますが、就職の時の面接の話 是非そうしてください！大学の講義には学生へのメッセージが含まれています！
を聞き、興味のない授業も、就職の時のために、アピールできるが、この授業で、どの分野も
脳力を身につけられるかと考え、授業に取り組みたいと思う。

※ 補講：
 12月 4日(木) 6限 S101(同じ教室)
 ※ 補講のビデオ上映：
 12月10日(水) 6限 S101(同じ教室)